

工事名：南部幹線配水管布設替(第1工区)工事

[改良303]

	質問	回答
1	工事の着手時期は9月下旬となっていますが、これは、試掘及び仮設配管も同様ですか。	工事の着手時期は農繁期を避けて9月下旬としておりますが、受注者から農作業への影響のない施工計画の提案があれば、試掘及び仮設配管の着手は可能です。
2	管割図(推進区間)に図示された防護コンクリート、推進後の充填工、立坑の鏡切及び立坑内の埋戻しは南部幹線防護管布設(第1工区)工事に計上されていると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおり、防護コンクリート・充填工・鏡切・立坑内の埋戻しは南部幹線防護管布設(第1工区)工事で施工するものとしております。
3	ABS工法の記載がありますが、詳細図はございますか。	詳細図はありません。配水管(φ150・100)の既設管連絡の際に使用する計画としております。
4	第4号試験及び仮設工に記載される土工費は再掘削に伴う費用と考えますが、全開放での設計でしょうか。	第4号試験及び仮設工の土工費については、試掘分となっております。 なお、配水幹線布設については、終日、片側交互通行の通行制限を行いながらの施工です。 配水管(φ100)布設については、即日舗装復旧を行い全面開放する計画です。
5	影響を受ける他の工事について防護管布設工事の交通規制は、作業時のみでしょうか、それとも終日でしょうか。	本工事が影響を受ける南部幹線防護管布設(第1工区)工事の交通規制については、北陸自動車道南側の発進立坑施工時は、市道横内大場線(横内公園西側の市道)は終日、片側交互通行となります。 また、北陸自動車道北側の到達立坑施工時は、市道高側道10号線(北陸自動車道北側の市道)は終日、到達立坑より西側へは通り抜けできなくなります。
6	試掘について工事着手は9月下旬とありますが、試掘等の事前調査は7、8月でも可能でしょうか。	工事の着手時期は農繁期を避けて9月下旬としておりますが、受注者から農作業への影響のない施工計画の提案があれば、試掘等の事前調査は可能です。